



2020年5月15日

各 位

会 社 名 株式会社アイ・ピー・エス
銘 柄 名 株式会社 I P S
代表者名 代表取締役 宮下 幸治
(コード番号:4390 東証マザーズ)
問合せ先 取締役事業企画本部長 前田 知之
(TEL. 03-3549-7719)

新型コロナウイルス感染症による影響等に関するお知らせ（第3報）

このたびの新型コロナウイルス（COVID-19）によりお亡くなりになられた方々に謹んでお悔み申し上げますとともに、罹患された方々には心よりお見舞い申し上げます。

当社グループが事業を展開しているフィリピンの事業状況について、3月26日に第2報としてご報告いたしておりますが、第3報として本日時点のフィリピンでの事業に関する新型コロナウイルス感染症の影響について下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 医療・美容事業

外出禁止措置を受け、引き続きマニラ首都圏の3院を閉院いたしておりますが、外出禁止措置の緩和を受け、まず5月18日（月）にマカティ院、20日（水）BGC（ボニファシオ・グローバル・シティ）院を開院いたします。オルティガス院は状況を見て開院時期を決定する予定です。

院内の消毒後、当面は眼科のみの診療を予定しており、新型コロナウイルス感染防止に十分配慮した診療を徹底してまいります。

2. 海外通信事業及びフィリピン国内通信事業

3月中旬以降のフィリピンでは、ルソン島において外出禁止措置が出されておりますが、通信事業は規制の対象外となっておりますので、当社グループでは、引き続き技術・カスタマーサービスなどのスタッフを中心に安定的な通信環境を提供しております。

3. KEYSQUARE INC.

BPO業務は今回の規制対象外ですが、引き続き自主的に大幅に縮小して対応中です。

4. 業績への影響

2021年3月期の当社グループの業績予想については、本日公表いたしました2020年3月期決算短信に記載いたしております。今後開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以上